



令和5年度 三条市立栄中学校グランドデザイン

教育目標

深く考え 磨き合って 共に伸びる生徒

重点目標

- 【知】互いに関わり合いながら、主体的に学び、自らの考えを表現する生徒
- 【徳】認め合い、支え合って、よりよい人間関係を築き上げる生徒
- 【体】ねばり強く努力できる気力と体力を身に付ける生徒

具体的な取組・数値目標

確かな学力の育成

- ① 三条市『授業スタンダード』を基盤とした「学習問題◎」と「まとめ」、「振り返り」のある授業づくり
- ② ICT機器を効果的に活用した授業の工夫
- ③ 小中一貫教育による9年間の系統的な学習指導の推進
- ④ UDLを核とした個別最適な授業の実現

- ・「授業の内容がわかる」生徒 **90%以上**
- ・「課題に興味をもち、積極的に取り組む」生徒 **90%以上**

豊かな心の育成

- ① 全教育活動で取り組む、道徳教育の推進
- ② 生徒会活動の充実による自治意識の醸成
- ③ 「いじめ見逃しゼロスクール集会」等の活用を通じた人権意識の醸成
- ④ 人権教育、同和教育授業の全校体制による実践

- ・「行事や生徒会活動に積極的に取り組んでいる」生徒 **90%以上**
- ・「学校生活が楽しい」と肯定的回答をする生徒 **90%以上**

健やかな身体の育成

- ① 養護教諭や栄養士が連携した、計画的な学級指導の実施
- ② 小中連携を通して行う、生活実態調査とメディアコントロールへの取組
- ③ 保健だより・各種調査や診断結果に基づいた指導の充実
- ④ 新体力テストの結果を基にした、授業・部活動を通じた改善指導の実施

- ・「朝食をバランス良く摂取しようとする」生徒 **80%以上**
- ・「夜11時までに就寝する」生徒 **80%以上**
- ・「新体力テストで前年度を上回る」生徒 **80%以上**

キャリア教育の充実 ～子どもたちのキャリア発達につながる教育課程～

- ・「教え、考えさせる」教育活動
- ・「思考力、判断力、表現力」を向上させる教育活動
- ・発達段階に応じた指導、支援
- ・キャリアカウンセリングの視点を取り入れた教育相談（将来の夢をもたせる）
- ・日常的なキャリアカウンセリング

教育課題

主体的に関わりながら、困難に立ち向かい、自らの力で道を切り拓き、社会を生き抜く力の育成

- ・家庭学習への取り組みについて、個人差が大きい。
- ・自信をもって意見を述べる生徒の割合がやや少ない。

- ・明るく素直で、諸活動に意欲的に取り組む。
- ・人間関係などで、不安や悩みを抱える生徒が見られる。

- ・学年が上がるにつれて、就寝時間が遅くなる傾向がある。
- ・通信機器の利用やマナー向上が必要である。

生徒の実態

家庭・地域、小学校との連携 さかえ学園小中一貫教育とコミュニティースクール

目指す子どもの姿

『自分に自信をもち たくましく生きる さかえの子』

～ 自分（存在や能力）を肯定できる 知・徳・体をバランスよく身につける ふる里さかえを愛する ～

目指す子ども像

- 【知】将来の夢や目標をもち、進んで学習する子
- 【徳】自他のよさを認め、協力し合う子
- 【体】健全な生活習慣を身に付け、健康増進と体力向上に努める子